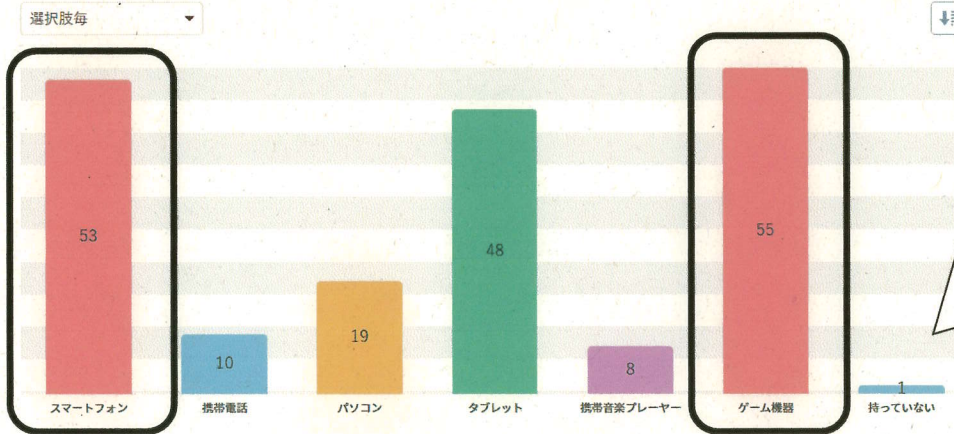


充実した夏休みにするために、「メディアの使い方」をご家庭でご指導ください!

令和4年度が始まって、約4カ月が過ぎました。これまで、体育大会や定期テスト、中体連大会や人権集会などさまざまな行事を通して、心身ともに成長しました。この夏休みも文武ともに計画的に取り組み、8月29日(月)の始業式時にはさらにたくましい姿を見せてほしいと思います。

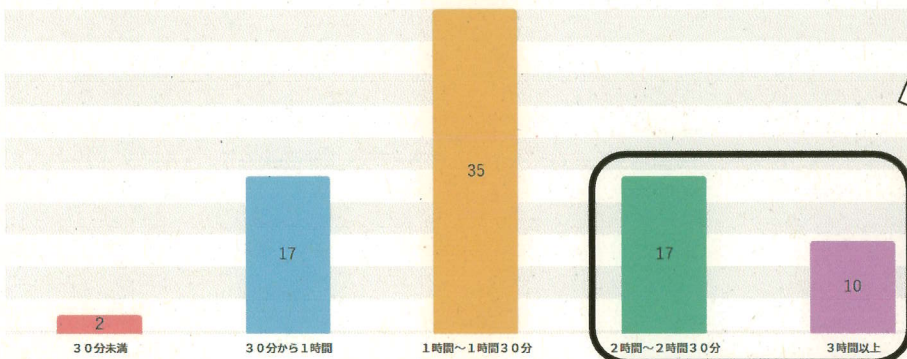
さて、これら長い夏休みに入る訳ですが、自由な時間が増えるためその時間をどのように使うかが重要になります。下のグラフは、本校のメディアの所持率とその使用時間等です。

【1】 家で自由に使える情報通信機器を持っていますか？
持っているものを全て選んでください。



見てのとおり、ほとんどの生徒(98%)が何らかのメディアを持っている現状です。特に、「スマートフォン」と「ゲーム機器」がほとんどです。R3年の調査とほとんど変わらない結果となり、所持率の高さに驚きました。やりとり帳にも、夜遅くまで友達同士で連絡を取り合ったり、ゲームをしていたりしているようです。ご存じでしょうか？

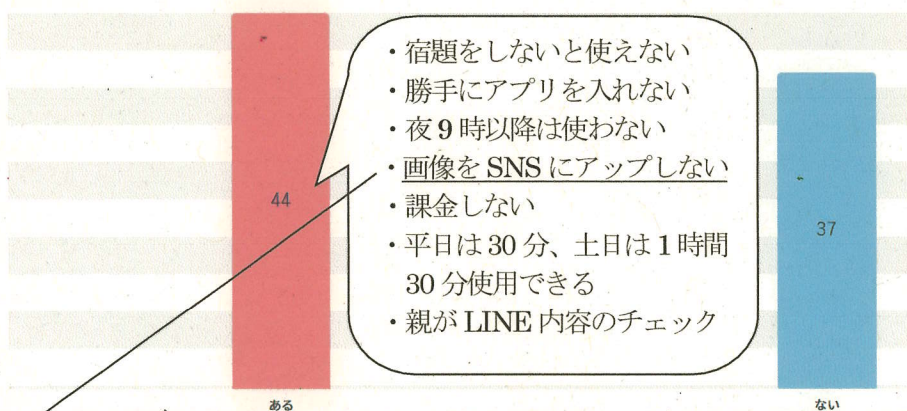
【2】 「1」で所持している人は、どのくらいの時間、使用していますか？



全体の33% (27/81名) は2時間以上、メディアに触れているということは、「いつ学習を始め」、「いつ寝床に入っている」のでしょうか？

下校後、夕食や風呂等、それとメディアと学習…睡眠前までに学習したことは、寝ることで定着します。つまり、**学習時間をしっかりと確保し学習に取り組み、十分な睡眠をとることで学力向上に繋がります。**だから、なおさら、「メディア所持率の高さ」と「メディア使用時間の長さ」がとても気になりました。

【3】 「1」で所持している人は、家庭内でのルールがありますか？



- ・宿題をしないと使えない
- ・勝手にアプリを入れない
- ・夜9時以降は使わない
- ・画像をSNSにアップしない
- ・課金しない
- ・平日は30分、土日は1時間30分使用できる
- ・親がLINE内容のチェック

ルールを決められている家庭は、54% (44/81名) となり、逆に言うと「半分は自由に使っている」ということになるかと思います。

情報通信機器のフィルタリングを子どもたちが被害にあわないためにお願いします。

ご家庭で、メディアに関するルールを決め、**生徒会の「スマホ等ルール五か条」**を守るようご指導ください。

メディアの管理やご指導は、ご家庭の責任となります。一学期は、SNS上のトラブルがあり学校でも指導しました。画像等、一度SNS上にアップすると回収不可能となり、「世界のどこかでその画像等がずっと使用されているかもしれない…」ということにも発展しかねません。「これぐらい大丈夫」「知らなかった」では、取り返しのつかないことになります。

「今しなければならぬことは、一体何なのか？」ご家庭でも、話し合いをしていただければと思います。